



総がかり実行委員会 「12・24 平和を求める総がかり行動」



「ガザの虐殺やめろ」

# 「改憲反対!戦争即時停止・パレスチナに平和を!」の声を高く・

「12・24 平和を求めるいばらき総がかり実行委員会」は、水戸駅南口において、午後1時から「改憲反対!戦争即時停止・パレスチナに平和を!」集会を開催しました。この緊急集会は、12月7日のまさに「緊急企画」でした。

24日は日曜日。クリスマスイブにも関わらず県内各地から120人が駆けつけました。諸団体の「のぼり旗」。「イスラエルは今すぐ停戦」などの手作りプラカードを持参した方。ガザ出身のパレスチナ人の女性も参加。ガザ支援募金は19,112円寄せられました。

「いばらき総がかり実行委員会」は、5・3憲法フェスティバル実行委員会、茨城平和擁護県民会議など平和7団体、日本共産党、社民党、新社会党など3政党の代表が「裏金問題徹底追及」「ガザ停戦」「戦争で平和はつukれない」と次々と訴えました。

と訴えました。

茨城県平和委員会からは、蓮田斉茨城県高等学校教職員組合執行委員長が発言、また社民党県連合からは元小学校教員の平岡ふさこ常任幹事が挨拶しました。「戦争で子どもたちの命を奪うな、未来を奪うな」「私たちは傍観者ではいけない」「声を上げ続けよう」と語りかけました。

自民党の腐敗した政治や戦争国家づくりを許さない運動を広げる決意があふれた集会になりました。(篠原 睦 県平和委員会事務局長)



## 「2024 茨城革新懇 新春の集い」 交流会に連帯と共感の拍手づく!

県革新懇「新春の集い」が1月10日(水)、水戸駅北口から徒歩5分のところにある「みまつホテル」において開催されました。茨城映画センターや県農民連の代表、戸張順平弁護士など、革新懇に結集する20団体から43人が出席し、交流を深めました。県平和委員会からは篠原睦事務局長が参加。木村泉代表理事(革新懇事務局長)は、司会を担当しました。



田中重博代表は「裏金づくりや強権で国民の信頼を失った岸田文雄内閣と自民党の政治を終わらせるためにがんばりましょう」と主催者挨拶をおこないました。海老沢文範保

健生協代表による乾杯、久保田浩さんによる「花は咲く」などのギター演奏、12団体からの挨拶が続きました。それぞれに連帯と共感の拍手が起きました。大津漁港共同組合不当解雇訴訟の当事者である永山孝生さんは、「組合の不正を告発し、不当解雇された時、誰に相談したらいいかわからず、いろいろ調べて、北茨城市の日本共産党市議、鈴木康子さんに相談しました。さらに飯田美弥子弁護士につながり、今ではたくさんの方々支援してもらっています。裁判は必ず勝ちます」と語りました。「かつては人前で話せなかったが、今は2時間しゃべれる」という永山さんの大きな変化とその奮闘ぶりに温かい拍手が起き笑いに包まれました。

最後に県平和委員会の篠原睦事務局長により、「自民党政治からの大転換を目指して団結ガンバロウ!」を三唱して閉会しました。



## 昨年を上回る! 新聞意見広告賛同者 1,123人!

22回目となる「新聞意見広告賛同者」は1,123人となり、昨年よりも32人上回りました。賛同を呼びかける人も、応じる方もご高齢になっている中で取組んでいただきました。会員数よりも370人程多い人数になりました。長年の活動で育んだ人間関係によって信頼され、賛同金につながりました。新聞意見広告と、その裏に賛同者の一覧を記載した御礼が完成し、担当の方々へ送付しました。お礼と配布をお願いします。

### 茨城県平和委員会第 2回理事会のお知らせ

日時 1月27日(土) 午後1時~4時  
場所 水戸共同ビル2階(水戸市白梅3-13-8)

- ・オンライン参加出来ます。希望者は、県平和委員会までご連絡ください。
- ・午後1時から2時まで、「イスラエルとパレスチナ問題 その背景と歴史」について学習します。講師は、神原要事務局次長です。

# 県水協の呼びかけに30人が参加!



県水協の呼びかけで1月6日(土)正午から1時間、水戸駅南口で街頭宣伝と署名活動を行いました。この日の行動は、新年の行動として定着しており、新婦人水戸班、県革新懇、茨厚労、県平和委員会なども参加しました。

県水協の加藤岑生事務局長は「元日に能登半島地震があり、明けましておめでとうございます、とは言えません」と口火を切り、ロシアによるウクライナ侵攻とイスラエル

によるガザ地区への無差別攻撃の即時停戦を訴え、ニューヨークで開催された第2回核兵器禁止条約締約国会議に日本政府が参加せず、がっかりされたことなども報告。さらに二つの戦争の報道に接するたびに、「誰もが何かをしたと思っているのではないのでしょうか」と語りかけました。

おみやや平和の会の相沢静男さんは「核兵器禁止条約署名・批准署名」を通行人に訴えました。東京都出身の青年、住所は書きたくないという高校生など3人から署名をもらいました。県平和委員会の篠原事務局長は署名を担当。鹿嶋市から来られた女性は「これも何かの縁ですね」と言いながら署名に応じてくれました。最後に記念写真をパチリ。みんなで写真におさまりました。



鹿嶋市から来られた女性は「これも何かの縁ですね」と言いながら署名に応じてくれました。最後に記念写真をパチリ。みんなで写真におさまりました。

## 平和公園の作業案内 【一般社団法人・百里の会】

元日から能登半島で大きな地震が起き、交通網が寸断されていることもあり、今も十分な救援の手が届いていません。今こそ、人も機材も生活物資も豊富に持っている自衛隊の出番のはずです。それなのに習志野では7日から米軍等と共同で空挺部隊のパラシュート降下訓練を開始しているといえます。どうしたことでしょうか? 2017年の熊本地震の時の4分の1(約6千人)しか出動させていません。百里の自衛隊も通常訓練を開始しています。国民の生活よりも、国家を優先しているからでしょうか。今回は、初午まつりのために、平和公園を綺麗にするための作業を計画しました。参加をよろしく願います。

- 日時** 2月3日(土) 9時30分～
- 場所** 平和公園 (荒天延期)
- 作業** 平和公園の片付けなど 初午まつりに向けた準備
- 必要な物** 作業できる服装 \*昼食は用意します。
- 申込** ・百里の会 080 9457 6381 ・風間 道夫:090 2339 0025  
・梅澤 優:080 1172 3075 ・栗又 衛 :090 2213 8339

## 百里平和公園「2024 初午まつり」の成功を!

60年以上変わらずに続く百里初午まつりの時季です。平和を愛し、平和憲法を守り活かし、百里基地撤去を目指す人々が、基地の真ん中に鎮座する百里平和稲荷の御神酒を酌み交わしながら、賑やかに語り合うお祭りです。

**\*開会に先立ち「百里・憲法9条の碑」の除幕式を行います**

**日時** 2024年2月11日(日) 12時より  
■11時から 模擬店・歌声

**場所** 百里平和公園内  
**主催** 百里基地反対同盟  
**共催** 百里基地反対連絡協議会



## 学習会のお知らせ

平和かわら版で13回にわたって連載した「戦争国家への道は許さない」が冊子になります。この冊子をもとに、県内にある自衛隊基地などを中心に「自衛隊の今」を、著者が分かりやすく解説します。オンラインでも視聴出来ます。希望者は、県平和委員会事務局までご連絡ください。「戦争国家への道は許さない」は1月下旬に発行します。一冊100円で頒布します。ぜひ、お求めください。

- 演題** 「戦争国家への道は許さない」
  - 講師** 国吉さん
  - 日時** 2月17日(土) 午後1時30分～3時30分
  - 場所** 水戸共同ビル2階 (水戸市白梅3-13-8)  
・オンライン視聴可
- 学習会後、著者を囲んで1時間程度交流会をおこないます。

## 百里平和公園に「憲法9条の碑」を建立します!

百里農民の平和のこころを受け継ぎ広めていくために、滑走路を「くの字」に曲げている百里平和公園に、憲法9条の石碑を建立することを呼びかけます。

- 主催** 「百里・憲法9条の碑」建立実行委員会
- 場所** 百里平和公園 百里稲荷神社のある区域
- 形状** 石碑 表面は、憲法前文と9条  
裏面は、碑文(建立の趣旨)など
- 費用** およそ200万円(賛同金でまかなう)
- 竣工** 2024年2月11日 初午まつりの日
- 賛同金** 個人:1口1000円(1口以上)  
団体:1口3000円(1口以上)
- 送金** ゆうちょ銀行  
《振込口座 00180-6-355995 百里平和基金》